

平成28年第3回おいらせ町議会定例会

一般質問通告書（3人）

順位	議席	議員氏名
1席	6番	平野敏彦 議員
2席	7番	檜山 忠 議員
3席	9番	吉村敏文 議員

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1席	6番 平野 敏彦 議員	<p>1. 稲作農家の環境保全対策について</p> <p>2. 町建設工事入札参加資格基準について</p>	<p>(1) 米価の価格低迷により、稲作農家の生産意欲が減退している。町長は、基本的な対策をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 浜道地域の耕作放棄水田の現状は、農業基盤の整備からも問題である。町の今後の対策を示してほしい。</p> <p>(3) 耕作放棄水田や飼料米の畦畔管理は、団地の中でも問題となっている。町で管理基準を作成し指導する考えはないか。</p> <p>(1) 入札参加資格審査基準の格付基準については、客観的数値と主観的数値があります。おいらせ町に本店を有するものに限り対象とする項目に、スポーツ大会への選手派遣の項目を加える考えはないか。</p> <p>(2) 町外に本店を有する業者に対しても、町代表のスポーツ大会への選手派遣について協力の要請をする考えはないか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
		3. おいらせ町公共施設等 総合管理計画について	<p>(1) 人口減少・少子高齢化を見据え、トータルコストの軽減と効率的な施設の運営を目指すとするが、公共施設等の更新費用試算では、年間6億5千万円が不足となっております。縮減の方法について示してほしい。</p> <p>(2) 管理計画では、新規施設建設については厳しい見通しのように感ずるが、町長の懸案事項である屋内ドーム建設について、町長はどのように捉えているのか。</p>
2席	7番 檜山 忠 議員	1. 木内々踏切周辺道路整備について	<p>(1) 踏切横断、町道阿光坊木内々線の木内々町内側歩道が踏切を延伸することなく未整備となっている事を問う。</p> <p>ア. 延伸工事を実施しない理由はなんですか。</p> <p>イ. 過去において、町民からの延伸を求める声や要望はありませんか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
			<p>(2) 車輛事故が多発している県道下田停車場線、踏切周辺の整備について問う。</p> <p>ア. 踏切周辺における過去5年間の事故件数及びその原因についてお知らせください。</p> <p>イ. その原因の一つとして、県道路肩の柵と金網フェンスと除草がされていないことにより、踏切内を通行する車輛を確認しづらいことにあると思うが、県道路肩および鉄道敷地内に草が生えないようにアスファルト舗装の実施や柵を撤去し、可視のきく網目のフェンスへの交換を県及び鉄道に要望する考えはありませんか。</p> <p>ウ. 同じく国道45号線から(有)ナカムラペンキ付近までは歩道が整備されているが、交差点付近では幅が70～80cmと狭隘な歩道となっており、歩行・除雪作業が困難となっているが、県に拡幅を要望する考えはありませんか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
		<p>2. 教育長の教育方針について</p>	<p>(1) 新教育長の考えを三つに分けて問う。</p> <p>ア. 学校教育での目指すテーマは。 (ア)次期学習指導要領が平成32年度から施行されるが、その対策は。</p> <p>(イ)いじめ、不登校、体力増進、学力向上、部活、それぞれの対策は。</p> <p>イ. スポーツ振興での目指すテーマは。 (ア)競技スポーツ、ニュースポーツ、町民一スポーツ、それぞれの振興対策は。</p> <p>ウ. 社会教育振興での目指すテーマは。 (ア)伝統伝承文化、生涯学習、それぞれの継承と振興対策は。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
			<p>(1)下田まつりの山車を県の重要文化財として登録申請する考えはありませんか。</p> <p>(2) 教育委員長と教育長が一本化されたが、町長とのスタンスは。</p>
3席	9番 吉村 敏文 議員	1. 給食センター整備について	<p>(1) 建設に関して補助金等があるのか答弁を求めます。</p> <p>(2) 各校の受入れ環境はどうなっているのか答弁を求めます。</p> <p>(3) 給食費の収納方法はどのようにするのか。</p>

